

3 本時案①【導入場面】（1時間目／7時間中）

(1) 本時のねらい

- ・場の安全に気を付けることができるようにする。

(2) 本時の学習評価

- ・場の安全に気を付けている。（主体的に学習に取り組む態度）

(3) 学習過程

	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 7 分	<p>1. 集合、挨拶、健康観察、準備運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな生き物（蝶、蛇等）や自然現象（そよ風等）になりきって準備運動を取り組ませる。 <p>2. 単元のめあてと流れの説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「忍者からの手紙」を提示し、いろいろな忍者修行をしながら多様な動きをつくる運動遊びを楽しみたいという気持ちにさせる。 <p>3. 本時のめあてと評価項目の確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">めあて 安全に気を付けて、忍者修行をはじめよう</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評 価 場の安全に気を付けている（主体的に学習に取り組む態度）</div> <ul style="list-style-type: none"> ・忍者修行を安全にするためのポイントを「忍者修行の心得」として紹介し、グループで気を付けるように説明する。 	
なか 3 0 分	<p>3. 主となる運動遊びと遊びの工夫</p> <p>○忍者から教えられた修行の場で、多様な動きをつくる運動遊びに取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「バランス」「移動」「操作」「力試し」の4つの場を設け、サーキット形式で取り組ませる。事前に撮影した示範の動画を見せ、修行の行い方を知らせる。※指導者が複数名の場合はT1が「バランス」「操作」、T2が「移動」「力試し」の場のように分担して配置し、指導できるようにする。 ・易しい動きから取り組ませることで動きに慣れさせて、クリアできる場所を増やし達成感を味わわせる。 ・活動中、子どもたちが「ここに～を置いてみたい」「こんな姿勢でやってみよう」という考えが出されたら、安全面に配慮して取り組ませる。 ・場の安全に気を付けている様子等を称賛する。 <p>○修業したことを基に、修行の仕方を工夫する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「修行の場でもっと工夫したいことないか」と問いかけ、考えた修行の場を発表させる。どのような意見が出ても肯定的に受け止め、安心して発表できるようにする。 ・発表し合った後、自分たちが考えた修行に挑戦させる。 	<p><u>おおむね満足</u> （観察） 場の安全に気を付けている。 <u>十分満足</u> 場の安全に気を付けるとともに、周りの友達に気を付けるように声をかけている。 <u>努力を要する児童への手立て</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全に運動遊びを行うためのポイントを確認する。
まとめ 8 分	<p>4. 本時のまとめ、振り返り</p> <p>○めあてに対する振り返りを行い、次時への意欲を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りはタブレット端末にあるワークシートに入力し、指導者に提出させる。ワークシートは「安全に気を付けることができたか」に加え「運動遊びを楽しむことができたか」「休み時間の遊びでもしたいと思ったか」などの項目を設ける。 ・入力後、安全に気を付けることができたかをペアで交流させる。 ・場の安全に気を付けるとともに、周りの友達に気を付けるように声をかけている児童を紹介し、望ましい姿を全体に広げる。 <p>5. 片付け、整理運動、健康観察、挨拶</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安全の大切さを説明する。

